

日本薬学会物理系薬学部会主催 各シンポジウムでの表彰一覧(2018年度)

2018年度の各受賞は次の通りです(順不同、敬称略)。

第31回バイオメディカル分析科学シンポジウム

・『星野賞 研究奨励賞』

山本 佐知雄:光重合性高機能化ポリアクリルアミドゲル層を用いるオンライン特異的濃縮マイクロチップ電気泳動法の開発
小林 宏資:ナノフローFD-LC-MS/MS法の構築へ向けたモノリスシリカキャピラリーカラムの開発

・『星野賞 優秀発表賞』

山田 朋宏:抗体医薬 Pertuzumab に対する抗イディオタイプ DNA アプタマーの獲得と多検体血中薬物濃度同時分析法への適用
阿部 雅史:LC/HRMS/MSを用いた酸化脂質由来アルデヒド体の構造解析手法の開発
神納 勇:ニーマンピック病 C 型患者血清中の Lyso-SM-509 とスフィンゴシルホスホリルコリンの同時分析

第28回金属の関与する生体関連反応シンポジウム

・ポスター賞

大村 翼世:The activity control of dye-decolorizing peroxidase (DyP) by conversion of the optimal pH
米村 開:Screening of decoy molecules with N-substituted dipeptide framework for the benzene hydroxylation catalyzed by cytochrome P450BM3
松本 彩香:Heme substitution of P450BM3 and the evaluation of hydroxylation activity
長尾 知泉:Increase of pro-oxidant activity and aggregation of SOD1 induced by macromolecular crowding

第16回次世代を担う若手のためのフィジカルファーマフォーラム

・若手奨励賞

<学生(修士課程、学士課程)の部>

森瀬 敬之:膜貫通ヘリックス会合の single-pair 蛍光測定
—GXXXG モチーフにおけるグリシン残基の数及び位置の影響—
佟 佳星:X線結晶構造解析による bevacizumab DNA アプタマーの結合様式の解明
岡本 悠佑:ヒドラジドによる off/on 制御に基づく銅イオン選択的蛍光プローブの開発
山田 朋宏:抗体医薬 Pertuzumab に対する抗イディオタイプ DNA アプタマーの獲得と多検体血中薬物濃度同時分析法への適用
関 夏未:LAIR ファミリーの III 型コラーゲン認識機構の解明

<一般、学生(博士課程)の部>

清水 光:特異なグアニンスクレオチド交換因子 SmgGDS による RhoA 認識機構の構造基盤
河合 聡人:ヒト血清アルブミンを安定化する低分子化合物の構造化学研究
東浦 彰史:薬剤スクリーニングの効率化を目指した蛋白質結晶の高圧凍結とハイドロゲル結晶化とのハイブリッド法の開発
趙 慶慈:ゲノム編集技術を活用した細胞内 Ras の活性制御機構の in-cell NMR 観測
池野 喬之:次亜塩素酸検出 Activatable 型光音響プローブの開発

第40回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム

・優秀発表賞

赤木 聡介:精巣内の精子特異的に存在するリン脂質分子種の生理機能の解析
川口 高德: NKCC2 のエンドサイトーシスと電解質再吸収における Moesin の生理的役割の解明
黒田 広樹: Sulfo-SBED/SWATH プロテオミクスに基づく ヒト in vitro 血液脳関門モデル hCMEC/D3 細胞におけるエクソソーム受容体の同定

・優秀ポスター賞

植野 菜摘: pH 環境変化によるエクソソームの細胞分泌と細胞内移行への影響
辰己菜菜絵: B 細胞における PS、LysoPS 産生機構の解明
前田ひかる: 子宮内膜症に関与するプロスタグランジン E 受容体の解析